

夜よ、さようなら (1979)

LA D'EROBADE

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 113分

初公開日 1980/08/09

公開情報 C O L

【解説】

「女と男のいる舗道」でゴダールは平凡な女がいかにか娼婦となるかを淡々と明晰に描いたが、このTVドキュメンタリー出身のD・デュヴァルの作品はより冷ややかに、一人の娼婦の流転を捉える。リアルで、多分に汚らしさもまとわせて……。惚れた男がボン引きだった、というのもゴダール作品と同じだが、これにはちゃんと原作があって（脚本にもかんだコルドリエの自伝小説）、ヒモに痛めつけられ青アザ作るミュウ＝ミュウは芝居を感じさせない生々しい存在感。だから、強い思い入れに強演技賞争いが空しくなったか、セザール賞の主演賞を拒んだのだった。

【クレジット】

監督	ダニエル・デュヴァル	Daniel Duval
原作	ジャンヌ・コルドリエ	
脚本	ジャンヌ・コルドリエ	
	クリストファー・フランク	Christopher Frank
	ダニエル・デュヴァル	Daniel Duval
撮影	ミシェル・セネ	Michel Cenet
音楽	ウラディミール・コスマ	Vladimir Cosma
出演	ミュウ＝ミュウ	Miou-Miou
	マリア・シュナイダー	Maria Schneider
	ダニエル・デュヴァル	Daniel Duval
	レジ・ボルト	